

2011年12月9日

厚生労働大臣
小宮山 洋子 様

一般社団法人日本発達障害ネットワーク
理事長 市川 宏伸
一般社団法人日本LD学会
理事長 上野 一彦
NPO法人全国LD親の会
理事長 内藤 孝子

学習障害に関する不適切な表示について

日頃は、発達障害に対するご理解とご支援をいただき、感謝申し上げます。
さて、今般、貴庁のウェブサイト上に、学習障害に関して不適切な表記があることが判明しました。障害施策を推進する立場の貴庁においてこのような誤りを掲載していることは、極めて遺憾であり、ここに抗議するとともに、当該リーフレットの他に不適切な表現がないかの調査、他のリーフレットに同様の表記がないかの調査、即日の修正、紙ベースのリーフレットを配布している場合は回収・廃棄、修正の説明文等の掲載をしていただく等適切な是正措置を求めます。

記

1. 不適切な表記の内容

(1) 掲載箇所：「『ダメ。ゼッタイ。』普及運動リーフレット」の3ページ目
http://www.mhlw.go.jp/bunya/iyakuhin/yakubuturanyou/dl/pamphlet_02.pdf

(2) 掲載内容

大麻（マリファナ）

知覚を変化させるが恐慌状態（いわゆるパニック）を引き起こすこともある。

乱用を続けると、学習障害、記憶障害、人格変化を起こす。

2. 誤りとする理由と今回影響等について

学習障害は、発達障害者支援法の対象として法律に示されている障害です。大麻（マリファナ）の乱用等により後天的に学習障害になることはありません。

貴庁のウェブサイトの他の箇所では、「**学習能力の悪化、知覚の変化、人格喪失などを引き起こす**」と表記されている箇所があり、「**学習能力の悪化**」という説明であれば、間違いではないと考えます。

なお、大麻に関する報道の中で、テレビ局が、貴庁が掲載していた上記の不適切な表記を、フリックにして引用したことから、本件が発覚したものであり、極めて大きな影響が懸念されます。貴庁がHPに掲載している内容は、広く引用され、間違いのないものとして受け止められますので、今回のような間違いは、極めて重大な影響を及ぼすものと考えます。これらを踏まえ、きちんとした対処策、説明、対応を取られるよう強く求めます。

以上